

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2022年2月14日

【会社名】 麒麟ホールディングス株式会社

【英訳名】 Kirin Holdings Company, Limited

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 磯崎 功典

【本店の所在の場所】 東京都中野区中野四丁目10番2号

【電話番号】 03(6837)7015

【事務連絡者氏名】 コーポレートコミュニケーション部長 堀 伸彦

【最寄りの連絡場所】 東京都中野区中野四丁目10番2号

【電話番号】 03(6837)7015

【事務連絡者氏名】 コーポレートコミュニケーション部長 堀 伸彦

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)
証券会員制法人福岡証券取引所
(福岡市中央区天神二丁目14番2号)
証券会員制法人札幌証券取引所
(札幌市中央区南一条西五丁目14番地の1)

1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1)当該事象の発生年月日

2022年2月14日

(2)当該事象の内容

当社はミャンマー酒類事業に係る非流動資産について、減損損失を計上しました。2021年2月に発生したクーデター以降、ミャンマー酒類事業の見通しに著しい不確実性が生じております。また、当社はミャンマーにおける事業を撤退する前提で、Myanma Economic Holdings Public Company Limitedとの交渉を開始しました。当社では入手可能な最新の情報及び考えられるリスクを考慮して、同事業に係る事業用資産について減損テストを実施しました。この結果、回収可能価額はゼロと算出されたことから、2021年12月期の連結決算において、上記減損損失を計上しました。

(3)当該事象の連結損益に与える影響額

2021年12月期の連結決算において、減損損失466億円を「その他の営業費用」として計上しております。なお、当社は第2四半期の連結決算においても、ミャンマー酒類事業に係る減損損失を計上しており、減損損失累計計上額は680億円となります。